



JAPAN
GP
SERIES

日本グランプリシリーズ
JAPAN TRACK & FIELD GRAND PRIX SERIES



日本グランプリシリーズ グレード2

Athlete Night Games in FUKUI 2025

— FUKUI 9.98CUP — 要項

1. 主 催 一般財団法人福井陸上競技協会
2. 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟
3. 特別協賛 株式会社 福井新聞社
4. 協 賛 支援いただいた皆様
支援いただいた企業の皆様
5. 協 力 福井県
6. 期 日 令和 7年 8月15日（金）、16日（土）
7. 実施種目

○8月15日（金）

- ・9.98CUP 男子100m予備予選、200m予選、走高跳、走幅跳、やり投
女子100m予備予選、200m予選

○8月16日（土）

- ・9.98CUP 男子100m、200m、110mH、砲丸投、
女子100m、200m、800m、100mH、ハンマー投
- ・9.98チャレンジCUP

8. 会 場 9.98スタジアム（福井県営陸上競技場）
〒918-8027 福井県福井市福町3-20

9. 競技種目

(1) グランプリ・WRK 対象種目 カテゴリーE

	9.98CUP	参加標準記録	ターゲット ナンバー	9.98CUP	参加標準記録	ターゲット ナンバー
男子	100m	10秒40	58	走幅跳	7m80	8
	200m	21秒40	24	走高跳	2m10	8
	110mH	14秒00	24	砲丸投	17m00	8
				やり投	72m00	8
女子	100m	12秒10	58	800m	2分10秒00	8
	200m	25秒00	16	ハンマー投	56m00	8
	100mH	13秒80	24			

※ フィールド種目及び800mの福井陸協推薦による出場者はターゲットナンバーに含まない。

(2) 9. 98チャレンジCUP 男女

- ・ 50m 小学低学年(1.2年生)の部
- ・ 80m 小学中学年(3.4年生)の部
- ・ 100m 小学高学年(5.6年生)の部、中学生の部、高校・一般の部

10. 参加資格

- (1) 9. 98CUPは2025年度日本陸上競技連盟選手登録者および学連登録者で上記参加標準記録を突破している者および福井陸協が推薦する者
- (2) 9. 98チャレンジCUPは2025年度日本陸上競技連盟選手登録者および学連登録者。ただし、小学生参加者はその限りではない。

11. 参加制限

(1) 9. 98CUP

① 1人1種目とする。

※ 100m参加希望者については、9. 98チャレンジCUP 100m高校・一般の部との重複エントリーが可能です。どちらか一方の出場となります。9. 98CUPのターゲットナンバーから外れた重複エントリー者は、9. 98チャレンジCUP 高校・一般の部の出場となります。

② 各種目の出場可能人数をターゲットナンバーとして設定する。エントリー数がターゲットナンバーを超えた場合は、資格記録による記録上位者を優先とする。ただし、フィールド種目及び800mの福井陸協推薦による出場者はターゲットナンバーに含めない。

※ 資格記録とは、2024年4月1日から2025年7月25日までのベスト記録とします。

③ 100mは、ターゲットナンバー内の資格記録上位18名はシード選手として16日の予選からの出場となる。それ以外の40名の選手は15日の予備予選からの出場とする。

④ 申込期限後、福井陸上競技協会HPで出場決定者を発表する。

⑤ 開催日10日前(8月5日)までに出場のキャンセルの報告があった場合、その種目の資格記録ランクは繰り上げとなり、出場権やシード権の繰り上げを行う。

(2) 9. 98チャレンジCUP

① 小学生男女合わせて144名(18組)までが参加できる。

② 中学生の部は、男女合わせて40名(5組)までが参加できる。

③ 高校・一般の部は、男女合わせて80名(10組)までが参加できる。

④ 上記の人数制限をもって、申込期限前であっても申し込みを締め切る。ただし、制限人数に達した期日の17時までの申し込みは認める。

12. 招待選手の選定について

9. 98CUPの申込者の中から、原則、ワールドランキング(7月22日時点)60位以内の選手で各種目上位3名までを招待選手とする。

13. 競技方法

- (1) 2025年度日本陸上競技連盟規則による。
- (2) 9.98CUP 100mの予備予選(15日)はタイムレースとし、上位6名が予選に出場できる。100m予選は、シード出場者18名と予備予選上位6名と合わせて24名で行う。
- (3) 9.98CUPの男女100m、男子200m、ハードル種目は24名で予選を3組行い、各組2着とそれ以外の記録上位者2名の8名で決勝レースを行う。
- (4) 9.98CUPの女子200mは16名で予選を2組行い、各組3着とそれ以外の記録上位者2名の8名で決勝レースを行う。
- (5) 9.98CUPの投てき種目および走幅跳は、6回の試技とする。
- (6) 9.98チャレンジカップの小学生高学年、中学生および高校・一般部門においては予選を行い、各部門タイムレース上位8位において決勝レースを行う。
- (7) 9.98チャレンジカップの、小学生低学年(1,2年生)50m、中学年(3,4年生)80mはタイムレース決勝とする。

※ 選手注意事項、タイムテーブル等は申込期限後に福井陸協HP本大会関連ページに掲載します。

14. 競技規則

グランプリ種目は2025年度日本陸上競技連盟競技規則および国内広告規定による。

15. 参加料

9.98CUP	1人	4,000円
9.98チャレンジCUP 一般・高校	1人	3,000円
中学生、小学生	1人	2,000円

※ 9.98CUP エントリー者が9.98チャレンジCUPにもエントリーを希望する場合、9.98CUPの金額(4,000円)を振り込んでください。ただし、9.98チャレンジCUPに出場となった場合の差額は返金できません。

※ 9.98CUP エントリー者および9.98CUPと9.98チャレンジCUPとの重複エントリー者は、エントリーリスト発表(8/5以降)後、1週間以内に参加料を振り込んでください。

※ 9.98チャレンジCUP参加料は、7月31日までに下記口座に振り込んでください。

※ いずれの場合も、振込手数料は各自でご負担ください。

※ 振り込まれた参加料は理由の如何に関わらず返金できません。

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00760-3-101120

口座名 一般財団法人 福井陸上競技協会

※ ゆうちょ銀行以外から振込みの場合

店名 ○七九(ゼロナナキュウ) 預金種目 普通 口座番号 0101120

※ ゆうちょダイレクトの場合、ATMでメッセージ欄に氏名(団体名)、大会名を必ず入力してください。

16. 申込方法

(1) 日本陸連エントリーシステムからのエントリーとする。(チャレンジCUP小学生部門を除く)

① 下記サイトにアクセスし、必要事項を入力して申し込むこと。

<https://athleticfamily.jaaf.or.jp/>

② 9. 9 8 チャレンジCUP 中学生部門については、①からダウンロードした「参加申込一覧表兼保護者同意書」(Excel ファイル) のシートに必要事項を入力して押印し、PDF データでメール提出すること。押印のない場合は受け付けない。

※ PDF にできない場合は写真でも可とします。

(2) 9. 9 8 チャレンジCUP 小学生部門に申し込む場合は、下記の方法で申し込むこと。

① 大会参加申込表(Excel ファイル) を福井陸協HPからダウンロードし、必要事項を入力する。

② ①で作成した大会参加申込表を印刷したものに、所属団体の責任者印(学校やクラブ)または保護者印(個人や無所属の場合)と記載責任者の印を押印し、PDF データにする。押印のないものは受け付けない。

※ PDF にできない場合は写真でも可とします。

③ ②を電子メールに添付して、下記のメールアドレスまで送信する。

送付先メールアドレス: fukui_nightgames@yahoo.co.jp

17. 申込期間 令和7年7月7日(月) ～ 7月25日(金) 必着

18. 表 彰

(1) 9. 9 8 CUP の3位入賞者には活動支援金と賞品を授与する。

(2) 9. 9 8 チャレンジCUP の各部門1位に賞状を授与する。

※ 9. 9 8 チャレンジCUP 小学生低学年および中学年部門の各部門上位入賞者は、9. 9 8 CUP 種目決勝の際の選手入場または選手紹介時のエスコートキッズとして参加できます。

19. 個人情報について

(1) 主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。

(2) 本大会は、テレビ放送およびインターネット上で動画配信を行う。

(3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者および日本陸連が承認した第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

20. ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時) ドーピング検査対象大会である。競技会(時) 検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から 2 時間の安静後に採決が行われることもあるので留意すること)。また、上記の規則および規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。
- (2) 競技会(時) 検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト(<https://www.realchampion.jp>)を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (6) TUE 申請について、禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使うを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)又は JADA のウェブサイト(<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>)を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。
- (7) WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること